

## 第2回学校運営協議会が開催されました。

9月1日(金)、第2回学校運営協議会が開催されました。今回は、新たに会議の他に授業参観を行いました。

### ○前期学校評価・授業参観について(説明概要)

前期評価については、西主幹、丸石生徒指導主事、中西教頭から説明があり、中出校長から今後の重点取組についてのお話がありました。学校評価は12観点で設定されています。同じ観点について児童・保護者・教員の三者が評価する仕組みになっています。また、各観点A・B・C・Dの4段階評価をします。いずれの観点も最下位評価点Dが最大で2%しかなく、また上位評価点A、Bの合計の割合が100%(C・Dの評価なし)の観点もあり、その他の観点についても、多くが95%前後と非常に高い評価結果でした。

●授業に関して、学習指導では「後半充実型授業デザイン」をテーマとし、学習のねらいを明確にした授業を行うことにより、児童にとって授業はわかりやすいと感じられるように努めた成果として「授業はわかりやすい」の児童評価は、A:73%、B:25%、C:1%、D:1%と高評価でした。

●人間関係づくりでは、学級活動の時間での「ふじよっこミーティング」で児童同士の話し合い活動を充実させていました。こうした活動の結果、「自分や友だちのよい所を認め、思いやりのある温かい言葉を伝えている」の児童評価は、A:69%、B:27%、C:3%、D:1%と高評価でした。

●教職員の働き方改革については、校内会議にチームスを活用したり業務改善の目標を設定したりと工夫している内容の説明がありました。

### 第2回学校運営協議会次第

- 1 開会あいさつ
- 2 協議事項
  - (1) 前期学校評価と授業参観所感
  - (2) コーディネーター活動報告
  - (3) 学校運営協議会組織体制
  - (4) 学校支援ボランティア募集
  - (5) その他
- 3 閉会あいさつ

◆委員からは、取り組みを評価する発言が多くありました。また、授業参観の所感では、子供たちと先生方が好ましい関係にあると感じた、掲示内容の工夫や掲示する場所への配慮も感じたとする発言がありました。

なお、評価結果や今後の活動については、学校だよりや学校ホームページに公開されています。

### ○白山市が目指すコミュニティスクールを受けて

コミュニティスクールは、地域学校協働活動を担います。地域学校協働活動とは、地域の方々が、それぞれが持つ能力を生かし、講師やボランティアとして、学校が求める授業、行事等に参画していくことです。

これを受け、蕪城小学校学校運営協議会では、「学校支援ボランティア」を募集することにしました。

募集するボランティアの活動内容については、学校・教職員のニーズ調査を行い決めました。このように、当協議会としては、学校・教職員が必要とする支援を行っていきたいと考えています。

(文責: コーディネーター池田)

